

町政懇談会の記録

	地区名	開催日	大項目	小項目	質問・意見の要旨	担当課	回答等の要旨 (※対応予定及び対応済は、朱書きで入力)
1	上高柳	R7. 10. 18	12その他	ふるさと納税 返礼品	今夏、ユニクロで話題になった東レのカーボンを使った日傘を返礼品に入れてみてはどうか。	財政課	貴重な御提案をありがとうございます。 ユニクロの日傘について、東レに照会したところ、東レから素材提供している製品ではないため、地場産品基準を満たさないことを確認しました。なお、2024年7月放送のテレビ番組で紹介された日傘「COKAGE+」（株式会社ウォーターフロント）については、同製品に東レのサマーシールド素材が使用されていたので、放送後に東レへ照会しました。その結果、当該素材は東レ愛媛工場では製造されておらず、同基準を満たさないことが確認されました。 今後とも、地場産品基準を満たす返礼品を充実させていきたいと考えておりますので、情報がありましたらお気軽に財政課までお知らせください。
2	上高柳	R7. 10. 18	09観光	アーバンス ポーツパーク やアリーナの 財源確保	アーバンスポーツパークやアリーナの財源をどのように確保するのか。クラウドファンディングで集めてみてはどうか。	財政課	町は、子ども会議において提案のあった「アーバンスポーツパーク」について、住民団体からの要望も受け、スポーツエンターテインメント構想の第一段階として、その整備に向けた準備を始めたところです。 事業全体の予算は現時点では未確定ですが、整備に当たっては中予圏域の60万人の人口規模に相応しい内容とし、高齢者を含む多世代が集えるような空間づくりを目指して、規模の大きな施設の整備にしたいと考えています。 財源については、国の交付金を活用した上で、民間からの資金を活用することも考えられます。クラウドファンディングや企業版ふるさと納税なども検討しながら、整備を進めてまいります。 構想の第2段階として想定しているアリーナは、本町を候補地として検討いただける場合にば、農地法などの規制解除に関して、可能な範囲で支援を行う考えです。 ただし、アリーナをはじめとするスポーツ関連施設の整備は、収益性が求められる事業であるため、行政の資金によらず、民間投資を前提としています。
3	上高柳	R7. 10. 18	02道路・交通・建物	道路の補修	町道東111号線（西岡そろばん教室から南の道路）について、道路がガタガタのままである。	まちづくり課	御指摘の道路につきましては、路面に傷みが生じていることは道路パトロール等で認識しており、地域の皆様には御迷惑をおかけしております。 現在、町内の道路の多くが整備後長い年数を経過しており、非常に多くの損傷箇所が発生していることから、舗装補修に苦慮しているところです。このため毎年区長さんに整理いただいた要望箇所を、他の地域も含めた要望箇所との比較の中で優先順位をつけて補修を実施しております。 町としては、できる限り地域の要望に応えられるよう努めてまいりますので、御理解をお願いいたします。
4	上高柳	R7. 10. 18	12その他	相談支援事業 所の誘致	松山市で相談支援専門員を民間でやっている。松前の社協のマンパワーが不足しており、相談支援事業所もないので、松山までまわってきている。相談支援機関の誘致などできないか。	福祉課	いつも相談支援をしてくださり、ありがとうございます。 相談支援専門員の不足は全国的にも課題となっており、本町においても人材の確保が難しい状況にあります。 現在、人材育成に努めるため、地域の障がい福祉関係事業所に対し県が実施する相談支援専門員養成研修を周知し、参加促進を図っています。 さらに今後は、町内にある相談支援事業所（3事業所）と連携強化を図りながら、地域の相談支援体制が維持できるよう取り組んでまいりますので、御理解と御協力をお願いいたします。

	地区名	開催日	大項目	小項目	質問・意見の要旨	担当課	回答等の要旨 (※対応予定及び対応済は、朱書きで入力)
5	上高柳	R7. 10. 18	06学校	発達障がい、 不登校対応など	学校でマンパワーが足りていない。小学校で対応が難しいお子さんがいたら、子どもが子どもの面倒を見ることで対応させている。面倒がうまくみれていないと、連帯責任で怒られることもある。負担が増えて学校に行くのが嫌になっているケースもある。不登校の数も増えていっており、事態が重くなる前に手を打ってほしい。	学校教育課	学校活動について御意見をいただき、ありがとうございます。 学校の教職員数は、学級数等を基に配置されていますが、近年学校教職員の負担の増加が問題となっており、教職員業務の負担を軽減し、児童の指導に注力する体制を作るため、学校の業務を補助するスクールサポートスタッフ、相談員などを配置しています。 学校での対応が難しく特別の支援が必要な児童生徒については、学校生活支援員を配置するなどして、児童生徒の日常生活の支援をしています。対応が難しい児童の面倒を他の児童が見ているということについては、学校での集団生活の中でクラスメートが自然とその児童をサポートすることはありますが、それが児童にとって過度な負担とならないよう集団活動の指導に努めたいと思います。 町としても、支援員や補助員の配置など学校への支援について、今後も充実を図ってまいりたいと思います。
6	上高柳	R7. 10. 18	12その他	アーバンス ポーツパーク とeスポーツ	アーバンスポーツパークやアリーナを建設する際は、世界的にも人気があるeスポーツをとりいれてみてはどうか。また、たくさんの韓国人や、中国人などが買い物で愛媛に来ているので、道後の観光、松前の買い物、アーバンスポーツ、eスポーツなどを一体として、直行便が飛んでいる台湾などに宣伝をするのはどうか。	財政課	町では、eスポーツを新たな地域活性化のツールとして注目し、町のイベントに取り入れているところですが、特に、アリーナは様々な活用が期待されており、eスポーツ大会など多様なイベントにも対応できるため、十分に親和性があるものと考えます。 また、御提案いただいたとおり、周辺観光と連携し、町外・海外にプロモーションを行い、交流人口拡大を図ることは重要な取組であると考えますので、貴重な御提案として参考にさせていただきます。
7	上高柳	R7. 10. 18	02道路・交通・建物	道路拡張と規制	県道219号線（むかいだ小児科前の道路）が国道からの抜け道となっている。道路が狭い上に、車がスピードを出すので規制をしてほしい。	まちづくり課 危機管理課	昌農内交差点（国道56号線と県道219号線の交差点）では、信号待ちや通行の際に車両の離合が困難な状況が続いておりました。これにより、交通安全や円滑な通行に支障をきたしていたため、知事に対し道路改良の要望を行っておりました。 その結果、この要望が採択され、まずは県道219号線の岡田駅南踏切から有料老人ホーム「みかん・松前」までの区間の道路改良工事が行われることが決まりました。 令和7年度においては、工事を進めるための測量が愛媛県により実施される予定です。 町としても、工事が円滑に進むよう、引き続き愛媛県と連携し、地域の皆様にとって安全で便利な道路環境を整備してまいります。  また、御意見のあったスピード制限ですが、この道路は、現在、30キロ規制であり、これ以下のスピード制限は困難と考えます。従って、スピードを順守してもらうために、警察による取り締まり強化を要請するとともに警察や関係団体と連携して、ドライバーのモラル向上のための啓発に力をいれてまいりたいと思います。
8	上高柳	R7. 10. 18	04環境	野良猫の管理	野良猫を多頭買いしている民家がある。外のケージでも飼っており、ブルーシートの上にもいる。猫が糞をしたり、花壇を荒したりして困っている。	町民課	御意見を受け、町民課で野良猫の多頭飼いをしているお宅に出向き、地域からの苦情内容をお話ししました。過去に、去勢手術や里親探し等もされているようですが、家の中と外のケージで45匹の猫を飼っている現状でした。 そこで、町からも改めて愛護団体に里親探しの協力を要請しました。保健所とも情報共有しておりますが、今後、改善されないようでしたら、保健所も交え対策を講じたいと思いますので、お気軽に町民課まで御相談ください。
9	上高柳	R7. 10. 18	02道路・交通・建物	空き家から道路にはみ出た木	空き家が国近川の入ったところにあるが、そこの木が道路に出てきている。県外に住んでいる所有者が帰ってきたときに話をすると、「個人で処分できるような小さい木ではない。お金がないから切ることができない。土地は無料で処分してよい」と言っている。何か方法はないか。	まちづくり課	道路交通に支障が出ており、地域の皆様には御迷惑をおかけしております。 道路にはみ出た枝葉については、まずは所有者に交通の支障が出ていることを伝え、適切に管理するよう文書をお願いをします。 その後、対応できない場合には、所有者に告知を行った後、道路交通の安全を確保するため、行政側で道路にはみ出た部分を切断します。 さらに今後、全町で実施する空家調査の結果を踏まえ、所有者に確認の上、利活用につなげていきたいと考えていますので、御理解いただきますよう、よろしく申し上げます。

	地区名	開催日	大項目	小項目	質問・意見の要旨	担当課	回答等の要旨 (※対応予定及び対応済は、朱書きで入力)
10	上高柳	R7. 10. 18	05子育て	産婦人科や小児科	産婦人科がないのが少子化の原因ではないか。閉鎖後に、子供の数（学校のクラス）も少なくなっている。小児科もむかいだ小児科かしかないから予約がとりづらく、子育てがしづらい面もあるのではないか。	健康課	貴重な御意見をありがとうございます。 産婦人科や小児科については、少子化の進行により、分娩件数や小児の患者数が減少して経営を圧迫していると言われています。特に産科については、24時間体制での対応が必要な診療科であるため、それを維持するための人件費や設備投資が大きな負担であることが縮小・閉鎖する要因になっています。 また、求められる医療の領域の幅が広いことや、人手不足による負担の増加によりさらに人手が減るという悪循環等の理由から、新たに産婦人科医や小児科医を目指す若手も減少しているようです。 松前町においても病院の数が減少していますが、前述の理由により新たな病院などを誘致するのは難しい状況です。しかしながら、町としても、地域医療の確保は大切なことと認識しておりますので、今後も県や医師会などと連携しながら、産婦人科医療・小児科医療の提供について研究してまいりたいと考えています。
11	上高柳	R7. 10. 18	12その他	国際交流・多文化共生	以前松前町がホストファミリーを公募していたときに、応募して、いい経験をさせてもらった。先日、JICAのホームタウン制度で騒動があったが、小さい時から、外国人との交流などのきっかけづくりがたくさんあると、外国人を変な目で見ずに、育っていつてくれると思う。市町村によっては、留学費用を助成しているところもある。町で何か考えはあるか。	財政課	今後、外国人労働者の受け入れが進む中で、多文化共生の取組はますます重要になってくると考えております。町としても、地域行事への参加や横のつながりづくりを通じて、外国人住民との交流を深め、共に暮らす地域づくりを進めてまいりたいと考えています。 今年度は、町のホッケー場にて外国人住民と町民、伊予高校ホッケー部による交流を実施しました。今後もこうした活動を継続し、国際交流の促進に努めてまいります。 また、ホームステイなどを通じて子どもたちが異文化に触れる機会をつくることも、将来への大切な投資と考えますが、財政面や受入れ体制の構築など課題も多いため、状況を見ながら慎重に進めたいと思います。
12	上高柳	R7. 10. 18	12その他	愛護連絡協議会	愛護をやっているが、岡田地区全体の役員会にいかないといけない。役員の中でも連絡協議会を抜けますという地区もあり、上高柳も抜けられないかと思っている。仮に連絡協議会を今後も継続するなら、連絡協議会と町長との懇談会形式での実施をお願いしたい。	社会教育課	日頃から、愛護部活動を通じ子どもの健全育成に御尽力いただきありがとうございます。 愛護部連絡協議会の役員会が負担になるということから、一部地区で愛護部連絡協議会からの脱退を検討されているということは承知しております。 しかし、愛護活動の原点は、地域の保護者等が中心となり地域の大人が地域の子どものための健全育成を願って行う活動であり、また、住民相互のコミュニケーションを通じて地域全体の意識を高め、共生の精神を育んでいくという大切な役割を果たしています。 愛護部連絡協議会を町長との懇談会形式で実施して欲しいという御意見につきましては、前述のとおり愛護活動は地域の皆様が主体となり作っていく崇高な活動であることから、町としては活動がより円滑に進むよう、今後は懇談会を通じて意見交換等を行いながらの支援を考えておりますのでよりしくお願いいたします。
13	上高柳	R7. 10. 18	12その他	伊予高校生徒による販売など	宇和島では高校生がまちづくりに関わったり盛んにやっている。伊予高校生にエミフルにワンプースを設けて、ビジネスをしてもらってはどうか。	産業課 財政課	貴重な御提案をありがとうございます。 エミフルは、愛媛県内でもトップクラスの集客力を誇る大型商業施設であり、物品販売などの小売事業を行うには最適な場所であることから、本格的な事業運営が求められます。 伊予高校は普通科高校でありながら、近年はビジネスコンクールやアイディアコンテストで数多くの受賞実績があり、独創的なビジネスプラットフォームやスキーム（仕組み）づくりに長けた特徴がありますが、エミフル内で物品販売などの小売事業を直接展開するのは、現時点ではハードルが高いと認識しています。 しかしながら、高校生の持つ斬新なアイディアは、地域の活性化や仕組みづくりの面で可能性があると感じておりますので、そういった面で今後研究を進めたいと考えます。